

「実習」	単位数	4単位
	学科・学年	情報電子科・第2学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	工業の各専門分野に関する基礎的な技術を実際の作業を通して総合的に習得し、技術革新に主体的に対応できる能力と態度を身に付ける。
使用教科書・副教材等	実習指導プリント（本校）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査 範 囲				
1 学 期	1 C言語実習 (1) 探索・並び替え (2) 再帰・双方向リスト	4	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なアルゴリズムと配列、関数を理解する。 ・ポインタと構造体を理解する。 					
		5						
		6						
		7						
2 学 期	2 基礎計測実習 (1) 非安定マルチバンプ回路 (2) パルス回路	8			<ul style="list-style-type: none"> ・回路を完成させ、特性や波形を理解する。 ・回路の特性を理解し、波形観測をする。 			
		9						
		10						
		11						
3 学 期	3 CAD実習 (1) CADソフトの使い方 (2) 等角図・投影図の作成	12					<ul style="list-style-type: none"> ・SolidWorksを用いた図面の作成方法を理解する。 ・手書きの製図との違いを理解する。 	
		1						
		2						
		3						

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の説明に注意を集中して聴いているか。 ・レポートを積極的に作成し、与えられた課題を意欲的にきちんとこなしているか。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・各実習行程の段階的な説明に意識を集中しているか。 ・与えられた実習課題に意欲的に取り組み、その結果を正しく表現できているか。
技 能	<ul style="list-style-type: none"> ・知識を適切に活用する技術を身に付け、実際の問題を適切に処理することができるか。
知 識 ・ 理 解	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容についての基本的な知識と技術が身に付いているか。 ・レポートは適切になおかつ正確に作成しているか。
<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価は、レポートを提出したのものについて、上記の4つの観点を含めた平常の学習活動・学習態度及び出席状況により総合的に評価する。 ・学年末の成績は、第1・2・3学期の評価およびレポートの提出状況をもとに総合的に判断して評価する。 	

3 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> ・実習テーマごとに、実習報告書（レポート）を実習担当の先生に提出してください。内容が不備の場合、再提出を求めます。 ・座学で学習した内容について知識を確実にするために、予習をしてから実習に臨み、知識を深めてください。 ・プログラミングの授業では、エラーの修正を根気よく続けてください。実習室を昼休みや放課後も開放していますので、積極的に利用してください。
